

競 技 注 意 事 項

1. 2019年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. スタート合図は、英語（on your marks）でおこなう。
3. 各カテゴリー、各種目でタイムレース決勝とする。
4. 招集について
 - (1) 招集は、現地（スタート地点）での招集とする。
（プログラム裏面の競技時間、招集時間を確認すること）
 - (2) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。
 - (3) 招集場所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。
（レース後に係員に返却のこと）
 - (4) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。招集所で持ち物をチェックすることがある。
5. 表彰について
 - (1) 1位から8位入賞の選手は表彰を行なうので、結果アナウンス後に表彰控室に集合すること。
6. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm以下のものを使用すること。
7. 雨天練習場については下記を守ること。
 - (1) スタンド側の1・2レーンは、流し専用とする。
 - (2) 3・4レーンとアスファルト道路は、ジョク専用とする。
 - (3) オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
8. 競技場内での応援を認める。
（レースに支障のないよう十分に注意すること。また、メインストレートの応援は禁止する。）
9. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
10. その他
 - メインスタンド1階は関係者（選手・役員）以外立ち入り禁止とする。
 - メインスタンド15列目より下へベンチを設置することを禁ずる。
 - 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。（最前列は禁止）
 - 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 更衣室の利用は、TICでIDカードを受け取り利用すること。
 - 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
 - 選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト及び外周を通り退場すること。
 - 防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
また、スタンド入口側（トイレ側）は通路として使用するので、ベンチの設置は禁止する。
 - 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
 - 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。
 - 競技場内への入場は各ゲートから入ること。